

平成29年度 尾張旭市市民活動促進助成事業候補選定会議
公開プレゼンテーション会議録

1 開催日時

平成29年5月20日（土）

開会 午前10時 閉会 午前11時50分

2 開催場所

尾張旭市渋川福祉センター 研修室

3 出席者（敬称略）

【候補選定会議候補選定員（以下選定員という。）】

特定非営利活動法人ボラみみより情報局 代表理事 織田 元樹

金城学院大学国際情報学部 准教授 齊藤 由香

市民生活部長 石坂 清二

企画部企画課長 竹内 元康

【申請団体】

- ① 劇団びっくり箱
- ② 陽気会 楽々ノルディックウォーキング
- ③ 尾張旭・セーフティ・サイクリスツ・ネットワーク
- ④ NPO法人ピース・トレランス
- ⑤ おわり和文化倶楽部
- ⑥ 地域環境活性化協議会
- ⑦ はやぶさ地防会
- ⑧ NPO法人心豊かにARDの会

【事務局】

市民活動支援センター所長 西尾 頼子

市民活動支援センター副主幹 喜多野 純子

4 会議概要

開会あいさつ

選定員の紹介

申請事業プレゼンテーション・質疑応答

選定員講評・会長総評

閉会あいさつ

5 会議の要旨

事務局	定刻になりましたので、ただいまから平成29年度市民活動促進助成事業候補選定公開プレゼンテーションを開催します。開会にあたりまして、尾張旭市市民生活部部长 石坂清二から、ごあいさつを申し上げます。
市民生活部部长	《あいさつ》
事務局	続きまして、本日の助成事業候補選定員4名の方々をご紹介します。 《選定員紹介》 《進め方を説明》 では、始めてまいります。
＜事業説明＞	
① 劇団びっくり箱 事業名 母親による子ども向け芝居興行事業 ～学べる笑えるおしばい会～	
② 陽気会 楽々ノルディックウォーキング 事業名 陽気会 楽々ノルディックウォーキング	
＜質疑応答＞	
① 劇団びっくり箱	
織田選定員	対象年齢はどのあたりですか。
劇団びっくり箱	未就学児～小学生を想定しています。興味のある子は、それ以上の年齢の方でも来てくれると思います。
織田選定員	「ペープサート」とか、「フレクサトーン」とは何ですか。また、七夕物語では、どの手法を使われますか。
劇団びっくり箱	ペープサートとは、紙人形劇のことです。棒に紙人形を貼って作ります。パネルシアターは保育現場でよく使われていて、私も保育士をしていたんですが、大きなホワイトボードサイズの布に、人形を付けてやります。フレクサトーンは、こわいイメージを出したい時、おぼけが出てくる時の楽器です。(実演。)スライドホイッスルは子どもの注目を集める時に使います(実演)。ビブラスラップは話の切れ目に使います。「与作」の時に鳴るものです。 手法としては、全て組み込み、テープサート、ホワイトボードで絵描き歌、手を変え品を変え、飽きさせずやります。
織田選定員	事業計画書には大道具は手作り、と書いてありますが、予算書を見ると大道具外注等謝礼と書いてあり、一致しにくいな、という点と、実施体制でチラシを貼るとありますが、予算の中でチラシをあげていないので、大丈夫かなと、気になりました。

劇団びっくり箱	チラシは紙代のところに入っています。大道具は私達だけでは作りきれない木工の部分だけ知り合いの大工さんに謝礼を払います。基本段ボールで手作りします。
② 陽気会 楽々ノルディックウォーキング	
齊藤選定員	健康都市尾張旭市に非常にマッチしたテーマだなというのが第一印象でした。 確認したいのですが、ノルディックウォーキングにはポールがあることが前提だと思うんですけど、参加者が想定以上に来た場合はどうしますか。
陽気会 楽々ノルディックウォーキング	今のところ、市から30本お借りして、間に合っていますが、これから広がってくると、難しいかなと思うところがありまして、名古屋経営短期大学にノルディックをされている先生方がおられますので、そちらにお借りできます。前もって名前をお聞きし、準備してその範囲でやらせていただきたいと思いますと思っています。
齊藤選定員	レンタル用に購入しないといけないということですよ。
陽気会 楽々ノルディックウォーキング	購入は一本1万円するので、ちょっと会の方では用意できないと思います。
齊藤選定員	始めての方に歩き方のレクチャーはどなたにやっていただきますか。
陽気会 楽々ノルディックウォーキング	私が資格をとっておりますので、私がやります。まずポールを持って歩いて、感覚をつかんでもらってから一緒に歩いて、ところどころで声かけしながらやります。
齊藤選定員	需用費のかなりの部分がベスト20着の代金となっておりますが、ベストが必要である理由と、逆に、他に必要なもの、本当は購入すべきものはあるけど、額がこれでいっぱいになってしまっていて、申請できなかったということがあるのかなと気にします。
陽気会 楽々ノルディックウォーキング	本当はポールも買いたいけれど、会自体のお金が無く、ポールは今回あきらめているんですけど、ベストは矢田川河川敷で、平らな所で転ばれて、顔にけがされたことがあったんです。スタッフか一般か区別がつかなくて、誰に連絡したらいいかということで、けがは軽傷ですみましたが、やはり見分け、連絡体制、目印が必要となり、ベストであればシーズンわりと使えるもんですから、ベストにさせていただきました。
齊藤選定員	あらゆることを想定されてのことがよく分かりました。
<事業説明>	

③ 尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク 事業名 OSCNじてんしゃスクール	
④ NPO法人ピース・トレランス 事業名 尾張旭版「おてつだいしますシール」プロジェクト	
⑤ おわり和文化倶楽部 事業名 和文化ワークショップ体験講座	
③ 尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク	
石坂選定員	<p>今回のプレゼンについては、今まで学ばれてきたこととか、これまでの成果を2回やられてということで、こういうプレゼンもありかなと、思ったんですけど、今年度を実施する内容としては、ちょっと分かりづらかったところもあります。</p> <p>費用で、森林公園の下見用の年間パスポート購入費があがってまして、年間パスポートというと1人しか使えないのかなあとと思うのですが、なぜ年間パスポートが1枚必要なのか、教えて下さい。</p>
尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク	<p>森林公園は皆さんご存じのように、自転車侵入禁止なんです。このイベントは特別1年に1回入場させていただく。通常9時開場ですが、その前に参加者が全て出るという条件でのイベントになります。そこに約100名集まって、しかも広いので自由に走るといふ訳にはいかない。また交通安全啓発を目的としていますので、そういった内容で、停止、確認、対面通行など織り込みたいので、班別行動します。班にスタッフがついて、参加者10名の前後にスタッフが2名つく。コースをあらかじめ決めまして、そこを…。</p>
石坂選定員	<p>すみません。時間がきますので、結構です。もう1点、今回3回目で、今後も継続したいということで、市からの助成金は終了となりますので、今後継続していくための財源の確保、工夫はありますか。</p>
尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク	<p>現段階で確固とした確保はできていないんですが、例えば考えられるのは出前スクールとして学校や他市に出向くといったときに、少額ですが有料でさせていただいています。そちらから補充したりですとか、今のところ、スタッフの会費を集めておりませんので、会費を集めるなどを考えています。</p>
石坂選定員	<p>厳しいことばかり言って申し訳なかったんですけど、自転車、子どもさんの安全ということで、非常に有意義なものだと思いますし、森林公園というのは尾張旭市の財産でもあるので、そういったところを活用して、植物の観察会とか自然学習とか、警察のタイアップなど幅広くやっていただけるということで、ありがたい事業だと思いました。</p>
④ NPO法人ピース・トレランス	

竹内選定員	事業名として「尾張旭版」ということで記載がございますが、他の団体でもこういった取り組みをしています。尾張旭市版としての独自の工夫はありますか。
NPO法人ピース・トレランス	今から実行委員を集めて、色々な立場の人から意見を聞いて作っていきたいと思っています。もともと名古屋市のA J Uというところがやっている、愛知TRYという活動を尾張旭版にしかけていこうという話がありまして、これから意見を聞いて尾張旭市に合ったやり方を探していきたいと思っています。
竹内選定員	おてつだいシールを配布して、協力していただける店等、分かりやすくなる、支援が必要な方達への支援がしやすくなる。こういった目的は達成されると思います。ただやられた時は意識も高くても関心も高まるけれど、時とともに意識も薄れていく懸念がどうしてもあると思うんですね。その辺の対応策、継続性は考えておみえになることがあれば教えてください。
NPO法人ピース・トレランス	子ども達を集めたウォークラリー形式だとか、色々な活動団体とのタイアップ、シールを貼っていただいた店舗のフォローの体制を整えて、広げていきたいと思っています。
竹内選定員	支援の必要な方達にとっては、大切な支援だと思います。頑張っていたきたいと思っています。
⑤ おわり和 문화俱樂部	
織田選定員	添付資料を見ますと、チラシのレベルが非常に高いなと思いました。予算を見ると、チラシのカラー用紙という形で出ていて、もしかして印刷屋さんに出しているんじゃないかと思ひまして。
おわり和 문화俱樂部	それは違います。まず、チラシのクオリティが高いというのはありがたいです。実は私、デザイナーでして、デザインをしておりますが、無償でさせていただいておりますので、その辺問題なく。今回は、カラー用紙なんですけど、これまではカラーチラシをイベントなんかをさせてもらっていて、講座に関しては継続講座しかしたことがなかったので、チラシもふつうにモノクロコピーだったり、市民活動支援センターの印刷室でやらせていただくものなんですけど、今回初めてする形で、教育委員会から推薦を出していただくことになっていまして、その後の学校への配布や公民館への配布というのかなりの枚数。今まで1万枚くらい刷っているけどそこまでは。講座で集客数も少ないので考えているんですが、5講座ありまして、計算して、カラー用紙を印刷代0円で用紙代が結構するというので、その5講座分ですね。それが8000枚とかで配ろうということ。実際それぐ

	らいいくかどうか。やったことがないので。少ない金額で多くなってしまふといけないので、そういう形でこれまでの経験から出させていただきました。
織田選定員	紙の枚数に比べて、印刷代がすごく少ないと思い確認しました。
おわり和 문화俱樂部	モノクロなので、市民活動支援センターの印刷室で印刷させていただくと版下代で済んだり、コピー代で済むので、そういう形で安く、紙だけ高いです。
織田選定員	報償費が5回の講座で、こんな安い金額で、プロの方がいらっしゃるのにできますか。
おわり和 문화俱樂部	交渉させていただきました。金額も全部交渉させていただいて、美容師さんは3名いらっしゃるんですが、オーナーは無償でいいと言っていたりとか、会場も休みの日は鏡があるから使っているよと言っていたり、他の方も、基本的には市がされている市民塾が講師代2時間で5,000円なんですね。長久手は1時間半で5,000円なので、そこからスタートして、「先生このくらいから先生の言い値でいかがですか」、という交渉で出てきた金額ですので、5,000円以上の方もいらっしゃいますが、がんばりました。
<休憩後>	
<事業説明>	
⑥ 地域環境活性化協議会 事業名 次世代を担う子ども達の環境保全学習活動	
⑦ はやぶさ地防会 事業名 まちの災害対策と子ども達の避難所運営の知恵を考える活動	
⑧ NPO法人心豊かにARDの会 事業名 あさびーと一緒に押し花あそび	
<質疑応答>	
⑥ 地域環境活性化協議会	
齊藤選定員	今回、フタバアオイという植物に注目され、植物、神話、古典を子どもたちに学ばせようと環境教育としてのアイデアは素晴らしいと思いますが、2点確認します。 1点目。なぜに京都の下鴨神社のフタバアオイを尾張旭市で学ぶのか、その必然性ですね。それをモチーフにしたことを、子ども達にどう説明されるのか。
地域環境活性化協議会	これは、アクティブラーニングで授業の仕方も変わってくるということで、先生が教える、教科書で覚えるから、文部科学省も変わってきて、グループごとに学ぶ、先生もご存じのように想像力を出してき

	て子どもたちが自主性の教育で。葵祭を一昨年見たとき、古典を教えていかなきゃいけない、日本の教育をやろうと、そこから始まったんです。
齊藤選定員	例えば、植物を使った環境教育といったときに、尾張旭市に特有の植物から子ども達に学ばせるとか、そういう方向もありかなと思いました。
地域環境活性化協議会	雑草もいろいろ調べましたが、難しい。雑草がなぜ薬になるのか、そういうのも読んだが難しい。そこをやさしいところからいって、歴史を知るところから始まったもんですから。
齊藤選定員	リサーチ済みですね。 もう1点。フタバアオイは移植した結果、ちゃんと適応しましたか。
地域環境活性化協議会	今、根がつくかどうかです。場所は公表すると盗まれる危険があるので、申せませんが、少しずつ付いています
⑦ はやぶさ地防会	
石坂選定員	多くの子ども達を集めて、役所がやれないことをやっていただいているということで、非常にありがたい事業だと思います。たくさん子ども達を集めるために、チラシやポスターを多く作られて小中学校に配られるということですが、分からなかったのが、「チラシA4」「A4配布用」、その違いを教えてください。
はやぶさ地防会	「チラシA4」は配布用で、「A4配布用」は実際にサポートして下さる団体や企業、参加して下さる人達に私どもの会の内容、実績とか非常食レシピなどを書いたものを配らせていただいています。
石坂選定員	ありがとうございました。内容が違うんですね。 この事業については、第1回目ということですが、今後の予定というか、引き続き同じ内容であと2回やられる予定なのか、また災害対策について別のことを予定されているのか、その辺りを教えてください。
はやぶさ地防会	私達スタッフ13人ぐらいいますが、毎年どういうことが緊急なこととして必要なのか、私達が基本的に持っているものはずっと続けていこうということの中で、たまたま昨年、大学生とワークショップをやりながら、地震の対策を実地体験してもらったんですけども、子ども達のことを考えた方がいいんじゃないかということで、取り組みをさせていただいて、この評判がよければまた来年も続けさせていただきたいと思います。
石坂選定員	もう一点、ここにいる方にぜひ紹介していただきたいことがあります。はやぶさ地防会さんは会費を徴収せずに寄付金とか、協賛金を集めて事業を積極的にやられていますけど、その辺りの御苦労ですとか、

	アドバイスを教えていただけますか。
はやぶさ地防会	このはやぶさ地防会の他に、高橋賢一さんがされている地域環境活性化協議会も含めて、各企業に直接顔を出して、理解していただき、賛同していただけないかということで、参加していただいている団体の一覧表を作り、活動内容の4～5枚の冊子を作り、お持ちして地道に話をして協力をしていただいています。
⑧ NPO法人心豊かにARDの会	
竹内選定員	あさぴーと一緒に押し花あそび、ということで、事業の効果として、あさぴーの台紙を使うということで、地元への愛着を高める期待をあげていただいています。市としても、市民の方に故郷への愛着を持っていただくのは非常に大切ということで、事業としても、専用のホームページを作ったり、ポスターを作ったり、これに通ずるところがありがたいと思います。できれば、世代を超えた多くの方に参加していただきたい。PR方法、参加していただく方を増やす工夫とかありますか。
NPO法人心豊かにARDの会	今年度はあさぴーを使って押し花あそびについては、特に、お子さんですとか、デイサービスのご高齢の方ですとか、こども課や社会福祉協議会などを通して、出張開催を考えていますが、以前は「たのしい夏まつり」とか、いろんなイベントであさぴーを使った台紙というのではないですが、私個人的に押し花教室も開催しているので、そちらであったりもしますが、押し花体験会などは、いろんな世代の方にやっております。ただあさぴーを使っての活動は、今後広げて来年度とかイベントでも台紙を使ってという方向でもいいのかなど思いました。
竹内選定員	お願いになりますが、事業計画の中でも、他団体の協力という中で、社協さんとか、こども課とかいう話が出たんですけども、やっぱり事業の広がりを見ると、ネットワークを活用するのは非常に効果的と思うんで、今後うまく使って活動していただけたらと思います。
<選定員講評>	
齊藤選定員	<p>本日は8つのグループの方々にお話いただきましたが、いずれも共通していることとしまして、限られた財源のなかで、どの団体様も身の丈に合った活動をされているのが印象的でした。それがおそらく可能になるのは、地域資源、人的資源、尾張旭市の自然環境だったり、そういった独自の資源をうまく活用していらっしゃるのだと思います。</p> <p>2つ目に強く感じたのは、皆さん自身がとても楽しんで取り組まれているなど感じました。こういった市民活動は非営利のもので、ビジ</p>

	<p>ネスではない。そうすると、いかに自分達のモチベーションだとか、活動自体を継続させていくかということが、重要なカギになると思うんですけど、皆さん自身が地域に愛着をもち、自らの活動に誇りを持って取り組まれている方が非常に多くて、その点本当に素晴らしいなと感じました。</p>
竹内選定員	<p>お疲れさまでした。8つの事業をお聞きしましたが、皆さん様々な工夫を凝らされて活動していると感心したところです。またこうした活動が、年代を超えた人と人とのつながり、こういったものを生み出して、さらに地域自体をささえていく土台になるということを改めて感じました。</p> <p>地域活動が活発になり、地域コミュニティが図られるということは、本市が掲げている中心的な都市像、中心的な考え方である「みんなで支えあうまち」につながる大切な部分だと思っておりますし、地域コミュニティが推進されることにより、防犯の目からも安心して暮らせるまちづくりにもつながるだろうと考えております。</p> <p>本日ご紹介いただきました地域活動について、子育て、地域防災、世代間交流などをすすめるすばらしい取り組みであると思います。これは本市の魅力になる部分でもあるので、皆様の発展、これからの活躍を期待します。</p>
石坂選定員	<p>皆さま本当におつかれさまでした。緊張した中、大変素晴らしいプレゼンを見させていただきました。多分野に渡って自由な発想で皆さま方独自の取り組み、大変すばらしいと思いました。</p> <p>よく言われることなんですけれども、市役所の仕事は税金を使う「公共」という特殊性があり、とかく公務員は頭がかたい、型にはめられたことしかできない、とか色々厳しい言葉をいただきます。尾張旭市ぐらいの規模の市の規模ですと、職員も一つの分野の仕事をする訳でなく、3～5年で異動するため、ある程度知識が蓄えられ、こんなことやってみたいと思う頃には別の仕事もまた覚えなくちゃいけないというのがあって、これは本当に言い訳なんですけど、その点皆さま方につきましては、得意分野であり、専門的な分野を積極的に市民の方に広げていただこうということで、我々が気づかないことや、できないことや、公共としてはちょっとやり辛いなということを補完していただいている。こういった提案型の事業は非常に有意義であって、よい提案をいくつか聞かせていただきました。本当により刺激を与えていただきありがとうございました。</p> <p>それと、1点だけ気づいたことですが、我々採点させていただくということで、知識のない分野はこれを読んでもなかなか分からない部</p>

	<p>分があって、質問させていただいたりもするんですが、事業内容もプレゼンもすばらしいんですけど、最初のインパクトがこれで植えつけられるところもあり、この書類を出される前にチェックする時はお仲間の方だけじゃなく、この事業を知らない方とか、自分の子どもさんですとかに見てもらって、これで分かるかなあとワンクッション入れていただけると、我々にとっても分かりやすくていいのかなと思いましたので、ひとつお伝えさせていただきました。</p>
--	---

<会長総評>

織田選定員

どの企画も、それぞれ個性があって、やっている内容、手法、関わる人も自分達の周りの人を上手に取り込みながらやっているのを非常に感じました。すごく地域活動としては、大切なことです。自分の持っているリソースを上手に生かしていくのは、大切ですので、少しずつ広げながらやっていただけるといいなあとと思いました。

企画書を読んだ時に、公共性というのを見ていたんですけども、なかなか公共性が見えにくいなあとと思う部分もありました。今日お話しを聞くと、結構公共性高いなあと感じた部分もあったもんですから、企画書で上手に公共性を表現できるといいなあとという印象を持ちました。

ここではプレゼンでしゃべることができますが、ものによっては助成金の申請書だけでしか取れない場合があって、その場合は文章で判断されてしまう。ぜひ上手に表現していただくのと、数字が読みにくかったところがあるもんですから、それもできれば単価×枚数とか、色々書きながらやっていただくといいと思います。話をちゃんと聞くと、なるほどそういう計算をしているんだ、とよく分かるので、その表現の仕方と文章と予算書の整合性、言葉としての整合性をもつと紙だけでの審査の段階でかなりのものが通りそうな気がしますので、これを糧に次のステップへ行っていただくと、すごくいいかなと思いました。

皆さんの事業を見させていただいた時に、この予算で、これだけのことができるというのは、自信を持っていいと思いますので、もし私どもの法人で、同じような事業をやるとしたら、もっとお金がかかってしまうと思います。それから考えると素晴らしいことだと思うので、自信を持ってこれから発展させていただけたらと思います。ありがとうございました。

<閉会あいさつ>

事務局	閉会にあたり、市民活動支援センター所長からごあいさつを申し上げます。
市民活動支援センター所長	<あいさつ>
事務局	では、本日の公開プレゼンテーションは以上で終了します。